

学校におけるがん教育への外部講師派遣協力調査の記入上の注意

1 目的

「がん教育」を推進するため、学校が県内の外部講師を活用できるよう、がん教育の実施支援が可能な団体・機関等に関する情報を収集し、提供する。

2 調査対象 外部講師は以下に協力できる方を想定しています

- (1) 授業内容は「がん教育推進のための教材（文部科学省）」[参考1](#)に準拠すること。
- (2) 講師依頼を受ける前までに「外部講師を用いたがん教育ガイドライン（文部科学省）」[参考2](#)（特に依頼された外部講師のために）(P12-15)を確認すること。
- (3) 報償費・旅費等が原則無償で対応いただけること。
- (4) 依頼される教職員の意向を尊重した授業内容とすること。また、児童生徒への十分な配慮を行うこと。

3 調査項目（公表を前提に記入ください）

項目（団体用）	記入要領
記入日	提出日を記入してください。
連絡窓口担当者	外部講師依頼の連絡窓口となる方の氏名・所属・電話番号を記入してください。
団体連絡先	団体名、住所、電話、FAX、メールアドレスを記入してください。
講師職種	医師、薬剤師、看護師、相談員、がん患者・経験者、保健師等
対応可能なテーマ	①がんの基礎知識 ②予防・検診 ③緩和ケア ④がん患者への理解と共生 ⑤がん体験談 ⑥その他（具体的に記載）
対象	全対象、小学生、中学生、高校生、保護者等対応可能な対象を記入してください。
対応可能地域	県全域、市町村、又は医療圏（松江圏域、雲南圏域、出雲圏域、大田圏域、浜田圏域、益田圏域、隠岐圏域）等対応可能地域をご記入ください。
謝金・旅費の要否	謝金・旅費等の要否について記入してください。 ※原則無償でお願いします。
自己（団体）紹介	自由記載欄となっております。
備考	その他、留意事項等あれば記入してください。

※個人名をリストに掲載してもよい場合は、調査票（別紙：個人用）にもご記入願います。

4 外部講師依頼の流れ等について

依頼の流れにつきましては、[別紙](#)「・・・活用の流れ」をご参照ください。

5 外部講師リストの公表時期

4月

※リストへの新規登録及び登録情報の更新は随時受け付ける

## 6 その他

(1) がん経験者等で対応ができる方がいらっしゃいましたら、調査票（別紙：個人用）によりご回答いただくようご本人へお声がけいただけると幸いです。

なお、県内がんサロン・がん患者団体には別途依頼しています。

(2) 調査票の電子データが必要な場合は、島根県のがん対策ホームページ上からダウンロードしてください。

※島根県のがん対策ホームページ掲載場所

「しまねのがん対策－がんを知る（がん教育）－学校におけるがん教育推進事業－学校におけるがん教育への外部講師の派遣協力について」

(3) 補助教材として「よくわかる！がんの授業（日本対がん協会作成）」の利用も可能です。

※日本対がん協会のホームページに動画掲載あり。